

研究協力のお願ひ

この研究は、大阪医科薬科大学 研究倫理委員会にて審査され、研究機関の長の許可を受けたくうえで実施しております。ご理解・ご協力のほど、よろしくお願ひ致します。

大阪医科薬科大学病院 消化器内視鏡センター

記

研究の名称	胆管空腸吻合部狭窄に対する回転式ダイレーターを用いた順行性拡張術の安全性を検証する後方視的研究
対象	2022年11月1日から2023年2月28日までの期間に回転式ダイレーターにて、胆管空腸吻合部狭窄の拡張術を受けられた患者さんの診療情報を研究に利用いたします。本学では、15例を予定しています。
研究期間	研究実施許可日 ~ 2028年3月1日
試料・情報の利用 目的及び利用方法	<p>利用目的：胆管空腸吻合部狭窄治療には、今まで経皮的、あるいは小腸内視鏡的アプローチが行われてきました。最近では、成功率が高く、チューブが体外にでない新たなアプローチ法である超音波内視鏡下胆管胃吻合術(EUS-HGS)が行われつつあります。しかし、胆管空腸吻合部を狭窄するための器具が乏しく、従来の器具での狭窄部突破は決して容易ではありません。近年、非常に突破性にすぐれた回転式ダイレーターが本邦で使用可能となりました。そこで今回は、胆管空腸吻合部狭窄に対する回転式ダイレーターを用いた拡張術の安全性を検証することを目的とし、本研究を立案しました。</p> <p>利用方法：患者さんの診療情報を抽出し解析を行います。抽出した診療情報は、加工して個人を特定できないように対処したうえで取り扱います。研究結果は学会や学術誌で発表される予定です。</p>

利用し、又は提供する試料・情報の項目	情報：検査データ、診療記録等
研究者名 【研究責任（代表）者】 大阪医科薬科大学病院 消化器内視鏡センター 医員 小倉 健	
参加拒否の申し出について <p>ご自身の診療情報を研究に利用させて頂くことに対する問い合わせ、参加拒否を申し出たい場合は、下記の連絡先までお願いいたします（対象者の代理人からの申し出も受付いたします）。</p> <p>参加拒否の申し出をされた場合は、研究の対象から削除し、研究利用をいたしません。しかしながら、研究結果が出た後の参加拒否の申し出については、研究の対象から削除することができかねますので、予めご了承ください。</p>	
<問い合わせ窓口> 【研究機関】 〒569-8686 大阪府高槻市大学町2番7号 大阪医科薬科大学病院 消化器内視鏡センター 担当者 小倉 健 連絡先 072-683-1221（代） 内線 56413	

研究参加拒否書

大阪医科薬科大学 学長 殿
大阪医科薬科大学病院 病院長 殿

大阪医科薬科大学病院 消化器内視鏡センター
研究担当者 小倉 健 殿

研究の名称	胆管空腸吻合部狭窄に対する回転式ダイレーターを用いた順行性拡張術の安全性を検証する後方視的研究
-------	---

私は、上記研究への参加について検討した結果、研究参加を拒否します。

年 月 日 対象者 住所

氏名（自署）

※ご本人が自署できない場合は、代諾者の方がご記入ください。

代諾者（続柄： ）

住所

氏名（自署）